

## 埼玉県山岳連盟 埼玉岳連報 60号

発行者 石倉 昭一

発行所 連盟事務所 天野 賢一方  
〒333-0823 川口市石神 179-40

編集人 広報委員会 岩井田 正昭

発行数 1600部

## 埼玉岳連

©1955-2018 SMF



平成30年度評議員総会 中央に石倉会長、右隣 飯田雅彦氏を挟んで

## 平成30年度のご挨拶

埼玉県山岳連盟会長 石倉 昭一

皆様、日頃よりご支援をいただきありがとうございます。  
平成29年度も無事に終わり、新年度がスタートしました。  
今年度は、8月に行なう「第3回山の日イベント」今年  
は「ふるさとの山を登ろう」をテーマに、越生町の高取  
山へ記念登山を行います。9月には東日本地区で行な  
われ「平成30年度安全登山指導者研修会」を、埼玉県山  
岳連盟が主管で9月15日(土)～17日(月・祝)に埼玉  
県立小川げんきプラザで行ないます。

また今年も、山のカレンダー事業、第4回秩父&奥武蔵  
トレイルランニング大会もやります。よろしく願いま  
す。さて、埼玉県山岳連盟でも所属会員の高齢化の問題が  
目立つようになってきた感じがします。ここ数年高齢化が原因  
と思われる加盟団体の解散や脱退が起こっております。

高齢化については、3年前から若い人へ人気上昇中のト  
レイルランニングに係わったり、2年前には加盟団体の負  
担を少なくするために加盟負担金を値下げしました。

また個人会員制度にも力を入れてきましたが…。更に埼  
玉県山岳連盟として高齢化問題に何か対策をした方が…。

高齢化問題について、皆で話し合う場、「第1回加盟団体シ  
ンポジウム」を5月にさいたま市のシーノ大宮で開催する  
ことにしました。この高齢化問題はいま日本全体が直面し  
ている大きな問題であり、難しい問題でもあります。

しかし皆で意見交換をして、知恵を出し合いたいと思ひ  
ますので、是非参加してください。

また安全登山の啓蒙活動や自然保護活動も私達にとって  
重要な努めでもあります、引き続きしっかりとやって行き  
ましょう。

以上、今年度も色々ありますが、皆様のご支援ご協力を  
よろしく願ひいたします。

## 埼玉岳連報 60号 目次

- 1 p : 「巻頭言」 平成30年度のご挨拶  
 2 p : 平成30年度評議員総会 報告  
 3 p : 同 上  
 4 p : 各委員会報告《Ⅰ：指導》, 《Ⅱ：競技》  
 5 p : 《Ⅲ：選手》, 《Ⅳ：海外》, 《Ⅴ：自然》  
 6 p : 《Ⅵ：個人》, 情報コーナー  
 7 p : 3月理事会報告  
 8 p : 同 上・お知らせコーナー  
 9 p : 編集後書・広報誌について  
 10 p : 広 告

## 平成30年度評議員総会開催



## 長谷川議長による総会開催

期 日 平成30年4月8日 午後2時30分～

会 場 北本中央公民館

## 総会次第

(1) 開会の言葉 相澤副会長

(2) 会長挨拶 石倉会長

会長として丸4年が経った。東京オリンピックまであと3年。クライミングが盛り上がっています。大会運営スタッフの派遣協力をお願いします。年度末には4つの会が高齢化等による会員減少で県岳連を脱退する事態となりました。これは各会のみならず県岳連の喫緊の課題です。今年は、9月の安全登山指導者研修会が埼玉県で開催、「山の日」イベント、その他各種事業の開催があります。御支援・御協力をお願いいたします。

○議長選出：熊谷山岳会会長：長谷川茂

議事録署名人：川越山の会・五十雀の岩井田正昭

○総会成立宣言：出席22名、代理人5名、委任7名 計34名・定足数51の1/2以上となり、成立宣言します。  
 (加藤事務局長)

## 第1号議案

平成29年度事業報告。各委員会委員長説明。

- ・主な事業としては、

- ・国民の祝日「山の日」記念イベント「2017『山の日』小江戸川越夕涼みトークショーとミニコンサート」の開催。
- ・日本山岳・スポーツクライミング協会新春懇談会にて、森下健七郎顧問(元会長)表彰。
- ・埼玉県高体連創立70周年記念式典にて埼玉県山岳連盟表彰。
- ・新春懇談会兼国体祝勝会の開催。
- ・関東地区山岳連盟総会(群馬)に9名参加。
- ・埼玉県体育功労賞：佐藤求元監事(参与)受賞、優秀選手賞：波田選手、是永選手、本間選手受賞。
- ・ドリームアスリート6名認定。
- ・会員証の発行約1200枚。
- ・カレンダーの作成と販売867部。
- ・5つの名義後援承認。
- ・新規加盟団体「草加山の会」、「MACC」。
- ・脱退団体「岩桜登高会」、「小鹿野山岳会」、「桶川山の会」、「アルパインクラブ・とだ」、「埼玉マウンテンクラブ」。
- ・指導員総会・研修会の開催、積雪期講習会開催。
- ・緊急避難講習会開催。
- ・第18回KAZOクライミングカップ開催。
- ・コバトンボリング大会開催。
- ・「FUNTRAILS 100K&50K ROUND 秩父&奥武蔵」開催協力(死亡事故有り)。
- ・コバトクライミングカップ(ロープ)開催。
- ・第8回全国高等学校クライミング選手権大会主管・男子本間大晴1位(連覇)。
- ・スポーツクライミング日本選手権リード競技大会主管。
- ・読図・アクセント対応講習・研修会の開催。
- ・冬山遭難防止研修・講習会の開催。
- ・海外登山委員会創立20周年記念祝賀会開催、10年間の海外登山記録をDVDに纏める
- ・七峰縦走ハイキング大会のコース事前事後調査の実施。
- ・「平成29年度グリーン登山」(16団体200人)の実施。
- ・自然保護指導員研修会開催。
- ・広報誌57、58、59号発行、各種大会運営協力。
- ・個人会員委員会 講習例会5回・実技講習会4回開催、個人会員募集チラシ発行。
- ・少年少女登山教室(「子供の町」 堂平山)開催。

## 第1号議案、承認

## 第2号議案

平成29年度会計報告。一般会計と強化関係、特別会計について報告。後、監査報告。

## 第2号議案、承認

## 第3号議案

規約の改正：第7条に2項「総会決議で脱退…」、3項「資格の喪失…」を追加。第30条「日本山岳・スポーツクライミング協会の役員」(県岳連の承認…)を新たに追加。

## 第3号議案、承認

## 第4号議案

平成30-31年度役員について ※別掲 3p 参照

- ・「トレラン」の小委員会を企画委員会内に設置。委員長

は、村岡企画委員長が兼任

**第4号議案、承認****第5号議案**

平成30年度事業計画。・主な事業としては、

- ・コバトボルリング大会(4/15日曜日)
- ・6月の環境月間に合わせて「グリーン登山」の開催
- ・選手強化委員会の関係、国体、国際大会での活躍
- 県ドリームアスリートに8名認定
- ・「山の日」制定記念イベントの開催(8/11)
- ・トレイルランの開催協力
- ・第9回全国高等学校選抜クライミング選手権大会
- ・指導・遭対・個人会員委員会の各種講習会の開催
- ・広報誌4回の発行
- ・2019カレンダーの作成
- ・安全登山研修会(東部地区・埼玉)の開催(主管)

**第5号議案、承認****第6号議案**

30年度予算案。加藤事務局長より説明。

- ・各事業等の企画、大会費について。
- ・役員等派遣費について・予備費・補助金・事業募集について。

**第6号議案、承認**

第1号～第6号全議案は終了。議長の解任。

その他「第12回田中名誉会長賞」授与。※8p参照

「長年に亘る山岳遭難防止の啓蒙活動」に対し飯田雅彦氏が表彰された。別稿(文責:加藤事務局長)

**評議員総会出席者****◆評議員** <敬称略>

1. 川口市登山同好会 : 相澤 重夫
2. UD・A・C : 岩武 成秋
3. あゆむ山の会 : 秋庭 栄
4. 桜草山の会 : 堀江 伸子
5. 遠峰山岳会 : 天野 賢一
6. 大宮山岳会 : 日野 努
7. 大宮アルパインクラブ : 石倉 昭一
8. アルムハイキングクラブ : 小高 英雄
9. 壁稜山岳会 : ハツ田 政男
10. 熊谷山岳会 : 長谷川 茂
11. 恵流峰会 : 新井 貞夫
12. 蓮田山岳会 : 熊谷 潔
13. 加須スポーツクライミングクラブ : 道浦 陽司
14. ボルチ : 矢萩 実
15. M・A・C・C : 井上 昇
16. MAS : 森下 健七郎
17. 無名山塾 : 金澤 和則
18. 大宮岳稜会 : 阿部 鍼一
19. 川越山の会 五十雀 : 深澤 賢一
20. 浦和溪稜山岳会 : 中山 法行
21. 彩・岳悠会 : 笠原 数浩
22. 川越山岳会 : 横内 鉄郎
23. グループ・ト・アミ : 恵 秀彦

**◆代理人**

1. 浦和西岳友会 : 渋谷 直克
2. 深谷山岳会 : 相馬 英夫
3. 東部登高会 : 計良 寿彦
4. 加須クライミングクラブ・ピナ : 足立 昌代
5. TEAM やまあるき : 富士田 始

**◆委任**

1. 我逢人 信越山の会、2. 秩父山岳会、
3. 越谷市山岳会、4. 新電元工業山岳部、
5. 毛呂山山岳会、6. 山狂舎 7. 熊谷山旅会

**平成30～31年度 埼玉県山岳連盟役員 新任**

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 会 長 : 石倉 昭一      | 再任・大宮アルパインクラブ |
| 副 会 長 : 相澤 重夫    | 再任・川口市登山同好会   |
| 副 会 長 : 村岡 正巳    | 再任・加須SCC      |
| 副 会 長 : 加藤 富之    | 再任・深谷山岳会      |
| 監 事 : 岩武 成秋      | 再任・UD・A・C     |
| 監 事 : 秋庭 栄       | 新任・あゆむ山の会     |
| 理 事 長 : 天野 賢一    | 再任・遠峰山岳会      |
| 副 理 事 長 : 瀬藤 武   | 再任・G・D・アミ     |
| 副 理 事 長 : 宇津木 秀二 | 再任・高体連        |
| 副 理 事 長 : 土屋 正昭  | 新任・加須CCピナ     |
| 副 理 事 長 : 横内 鉄郎  | 新任・川越山岳会      |
| 事 務 局 長 : 加藤 富之  | (兼任)          |
| 指導委員長 : 野村 善弥    | 再任・あゆむ山の会     |
| 競技委員長 : 横内 鉄郎    | 再任・川越山岳会      |
| 選手強化委員長 : 内海 信   | 再任・高体連        |
| 遭難対策委員長 : 瀬藤 武   | (兼任)          |
| 自然保護委員長 : 増田 修   | 新任・川口市登山同好会   |
| 海外登山委員長 : 山際 登志夫 | 新任・G・D・アミ     |
| ジュニア委員長 : 高岡 正彦  | 再任・高体連        |
| 広報委員長 : 岩井田 正昭   | 再任・川越山の会五十雀   |
| 企画委員長 : 村岡 正巳    | (兼任)          |
| 個人会員委員長 : 笠原 数浩  | 再任・彩・岳悠会      |
| 事 務 局 長 : 加藤 富之  | (兼任)          |
| 事 務 局 : 塩谷 寿子    | 再任・大宮山岳会      |

**埼玉県山岳連盟：参与会 ( )元所属先**

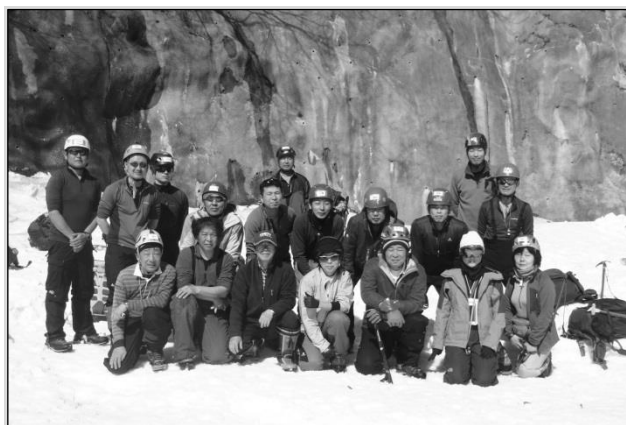
- |                 |             |
|-----------------|-------------|
| 名 誉 会 長 : 田中 文男 | 浦和山岳会       |
| 顧 問 : 森下 健七郎    | MAS         |
| 参 与 : 新井 宏司     | (奥武蔵WV)     |
| 参 与 : 大野 好司     | 高体連         |
| 参 与 : 武井 正男     | 深谷山岳会       |
| 参 与 : 中田 弘      | (浦和溪稜山岳会)   |
| 参 与 : 平沼 伸一     | 小川山の会       |
| 参 与 : 柳下 明男     | 山岳同人埼玉      |
| 参 与 : 亀田 泰二     | 川口市登山同好会    |
| 参 与 : 斉藤 勝男     | (蔵ハイキングクラブ) |
| 参 与 : 三ツ木 達男    | (恵流峯会)      |
| 参 与 : 内野 安登     | エコー山の会      |

参 与：恵 秀彦 グループ・ド・アミ  
 参 与：山口 定男 我逢人信越山の会  
 参 与：古峰 孝 加須スポーツクライミングクラブ  
 参 与：福田 靖 (たらっぺ山の会)  
 参 与：柳原 政一 (小鹿野山岳会)  
 参 与：佐藤 求 あゆむ山の会

~~~~~

## 各委員会便り (2月～5月)

### I [指導委員会] 報告



#### 講習会場の登山センター上部

平成30年3月3日～4日 谷川岳登山センター裏付近  
 積雪期登山の安全登山普及と技術向上を目的とする  
 平成29年度の指導・遭対委員会合同の講習会を開催。  
 3月3日集合谷川岳ロープウェイ立体駐車場ロビー  
 開講式(班分け)、講習会場所へ移動、指導員による  
 緊急避難デモンストレーションを行い全員で、雪  
 洞設営などの緊急避難の訓練を行う。

3月4日 遭難対策搬出訓練講習会～閉講式

参加者：一般11、県警山救隊2、スタッフ5 計18名

### II [競技委員会] 報告

ビレイ講習会\_報告書 競技委員長 横内鉄郎



#### ビレイ講習会を終えて

期 日：2018年2月17日(土)9:00～17:00

場 所：アルテリア会議室及び社内ウォール

趣 旨：インドア・アウトドアで通常のビレイ技術  
 を取得しており、今後クライミング競技会ビレイヤ  
 ーの招集に協力的、かつビレイヤーの養成を行う方

向けに、「コンペビレイ」にフォーカスした技術と知  
 識の共有と、加須市民体育館で行う「リード日本選  
 手権」に向けたビレイ練習会

講 師：佐藤 豊 JMSCA 審判委員会 埼玉岳連

佐原 晴人 JMSCA 審判委員会 愛知岳連

有地 伸弘 JMSCA 競技委員会 千葉岳連

アシスタント：横内 鉄郎 JMSCA 競技委員会 埼玉岳連

小茂田利孝 埼玉岳連 選手強化委員会

早川 啓 埼玉岳連 競技委員会

#### ★ 講習内容

午前は会議室で、IFSC 競技規則をビレイヤー目線  
 で再度講義を行った。審判ライセンスを持っている  
 方が大半であつたため、規則の読み込み方等の細か  
 な質問も多くある。PETZL の作成している、  
 「BAD\_Belayer」視聴。午後から実技講習となる。「ウ  
 ォール」「ビレイ支点構築壁」「高所作業講習の鉄柱」  
 の3面を使い、3班に分かれ「実際のビレイ」「1.6m  
 のロープだし練習」「墜落実験」を行う。

#### ★ 今後選手目線と見ていただく方目線の運営

「クライミングがオリンピック競技・・・」という  
 言葉は既に過去の挨拶となって、オリンピックや世  
 界選手権は目の前のものとなっています。今まで「国  
 体」であるとか「県予選」といった県レベルの運営  
 でしたが、セクションだけで運営を出来る規模では  
 なくなって来ています。今回の「ビレイ講習」は、  
 県内だけではなく今後 JMSCA の競技会を行う予定の  
 県、関東ブロック。国体を行う県の方に向けて、関  
 東ブロック研修会(茨城)の場を借りて声がけしなが  
 ら募集をいたしました。

想定以上の反応があり、講師の人数と効果的な講  
 習の側面から、お断りした方も多くおりました。

現在、審判は少しずつスキルアップをするロード  
 マップが出来ていますが、その他の運営スタッフの  
 スキルアップはまだこれからです。

ビレイヤーといった技能職はこのような講習会を  
 行う事により、スキルアップできたとしても、会場  
 周りの他のスタッフはOJTしかないというのが現状  
 です。限られた数の競技会ですが、今後はそれぞ  
 れの役割に、TO-DOリスト等を事前に作成し、例えOJT  
 であっても一つ一つ達成を確認しながらスキルア  
 ュプを行っていく必要があるのだと思います。

また、コンペのビレイ講習は、JMSCA の佐原さん  
 と佐藤さんが過去に2回行っており、今後もブラッ  
 シュアップしながら、次回は印西(日本ユースリード  
 の空き時間)に行う予定でいます。個人的には審判の  
 ような資格制度(A、B、C 審判員)をビレイヤーにも  
 導入する必要があると感じています。

結びに、埼玉まで来てご指導いただいた佐原さん、  
 アルテリアの施設の借用に尽力いただきました佐藤  
 さんにお礼申し上げると共に、県内スタッフだ

けの参加ではない講習会にご理解いただきました県岳連の皆さまに感謝を致します。日本選手権でのプレイヤーへの採点は50点～60点との事。やっと国際基準で点数がついた事を、今後の糧と努力につなげて行きたいと存じます。 横内 記

### Ⅲ [選手強化委員会] 報告/計画

選手強化委員長 内海 信 (うちかいまこと)

【日本選手権 (リード競技)】

3月3日(土)～4日(月)加須市民体育館

男子総合成績

1位: 是永 敬一郎、4位: 本間 大晴、

6位: 波田 悠貴、31位: 渡邊 海人、

62位: 中村 颯人

女子総合成績

8位: 小池 はな、26位: 坂井 絢音、

32位: 曾我 綾乃、34位: 金子 桃華

参加選手男子72名女子46名合計118名参加

(埼玉岳連は多くの競技役員として参加しました。)

【平成28年度 埼玉県体育賞 (優秀選手賞)】

。 ※8p参照

【スピード競技記録会について】

東京都昭島市モリパーク

今後の予定3月10日、18日、27日・4月14日

【ノースフェイスカップ2018】

3月10日(土)～11日(日) ベースキャンプ入間国内最大の民間ジムボルダリング大会、野部七海選手が参加したカテゴリーで、3位の成績を上げる。参加者、加島・坂井・波田・中村・小池・鶴・その他の選手は、予選及び準決勝で敗退しました。

### 女子ユースCで小池選手が優勝！

3月24日(土)～26日(月) 印西市

【速報】日本ユース選手権リザルト(入賞者掲載)

男子ジュニア: 7位 本間 大晴

女子ジュニア: 6位 金子 桃華

女子ユースA: 7位 曾我 綾乃

女子ユースC: 1位 小池 はな

### 4月～7月計画

4月15日(日)コバトンボルダリングカップ

5月19日(土)～20日(日)倉吉ユースボルダリング大会

5月27日(日) 加須カップ 国体予選

6月2日(土)～3日(日)八王子 WC 杯ボルダリング福井大学生選手権大会

6月23日(土)～24日(日)岩手コンバインドジャパンカップ (複合大会)

7月28日(土)～29日(日)茨城鉾田関東ブロック大会

### Ⅳ [海外登山委員会] 報告



堂平キャンプ場で参加者

### 平成30年度 海外登山委員会総会開催

場 所: 都幾川・堂平山キャンプ場

日 時: 平成30年3月31日～4月1日

出席者: 天野 賢一、今雪 雅夫、岩井田 正昭、風間 進、加藤 富之、小茂田 利孝、塩谷 壽子、寺井 繁美、山際 登志夫、9名、(秋元 淑子)

第1号議案 (活動報告)

第2号議案 (収支決算)

第3号議案 (年間活動計画・役員更新)

第4号議案 (収支計画) 可決。

新役員は以下の通り。

委員長 山際 登志夫、副委員長 大山 光一

会 計 塩谷 壽子、事務局 風間 進

### Ⅴ [自然保護委員会] 計画

#### 『大高取山』自然観察会・研修会

大高取山は越生町の中央にある標高376,2mの山で地層逆転と希少植物で知られています。

法恩寺裏鳥居からの登山道は駅から近く、良く利用されています。東西稜線を西に向かって登ると大岩が現れ地層が逆転している三等三角点の山頂に辿り着きます。大変眺望よい幕岩展望台からは筑波山・スカイツリーが望む事ができます。

今回のプログラムは地層と植物観察を行います。この観察会は8月11日開催の2018山の日“ふるさとの山を登ろう”の研修会をかねています。

記

日 時: 平成30年6月2日(土) 歩行時間 約3時間半

集 合: 東武越生線・JR八高線「越生駅」am8:00

講 師: 本間 岳史氏(元埼玉県立自然の博物館長)

行 程: 越生駅→法恩寺→越生神社→高取城址→高取山→西山高取→白岩様→大高取山山頂(三等三角点)→分岐→幕岩展望台→桂木観音(四等三角点)→虚空蔵尊→ゆうパークおご

せ(シャトルバス)→越生駅

申込先: 増田 修 自然保護委員長

E-mail osamu\_masuda\_desk@yahoo.co.jp

## ・・・情報コーナー・・・

## “2018 山の日 ふるさとの山に登ろう”

## 『山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日』

昨年の川越ウエスタで開催した“2017「山の日」小江戸川越夕涼みトークショーとミニコンサート”に引き続き、今年度は“ふるさとの山に登ろう”とうたって越生の『大高取山』へご案内いたします。

主 催: 埼玉県山岳連盟・山の日実行委員会  
後 援: 日本山岳・スポーツクライミング協会(申請中)  
日本山岳会・埼玉支部

期 日: 平成30年8月11日(休)越生駅:8時

会 場: 越生町「大高取山」376,2m

募集数: 先着・合計60名 登山3コース

応募方法: メール又はハガキにて申込み **7月20日必着**

資料代: 300円・団体保険含む

申込先: 〒350-1126 川越市旭町2-13-2-314

山の日実行委員会 事務局あて

E-mail: miwaida@mua.biglobe.ne.jp

※応募方法などの詳細は県岳連HPを参照下さい。

《<http://saitama-mf.com/>》

## 《第1回 加盟団体シンポジウム》

主 催: 埼玉県山岳連盟

内 容: 県岳連加盟団体の高齢化の問題や 各会の問題・課題についての意見交換会を開催。

期 日: 5月14日(月)18時~21時30分

※遅れての参加可、出入り自由です。

場 所: シーノ大宮(桜木公民館)5階・講座室2

参加費: 無 料 ※事前の申し込み不要

予約名: 大宮アルパインクラブ

担 当: 埼玉県山岳連盟 石倉会長

si-ageo@topaz.ocn.ne.jp

埼玉県山岳連盟 相澤副会長

sige.mount.yaho@mopera.net

## 《安全登山講習会》

主 催: (公社) 日本山岳会埼玉支部

後 援: 埼玉県山岳連盟

期 日: 平成30年5月24日 19:00~20:30

会 場: 浦和コミュニティセンター

会 費: 500円

申込先: 同支部 宮川安全登山委員長

miyachan-5go@tbb.t-com.ne.jp

## VI [個人会員委員会] 報告

期 日: 3月18日

場 所: 上越 平標山(1983,7m)

参加者: 計14名

登山グループ: C L 石倉 昭一、L 笠原 数浩、S L 秋元 淑子、池ヶ谷 潔、吉川 和秀、浅香 聖成、山崎 郁夫、下村 美和子

山スキーグループ: L 吉田 雄一郎、S L 青島 誠、横田 富男、大河原 裕雄、小茂田 利孝、本間 久貴

## 投 稿

埼玉県連個人会員・池ヶ谷 潔

釣れないから釣りは面白い、は釣り人の、やや言い訳めいた常套句ですが、山登りもまた同様です。

良い天気の日ばかりではないから、お天気の日の上登りの楽しさが際立ちます。とりわけこの時期の谷川連峰は好天にあまり恵まれません。

そして、3月18日の平標山は快晴に加えて風もほとんどなく、素敵なお一日となりました。こんな日に初心者にも雪山デビューさせてあげたら病みつきになるだろうな、と参加者の一人が話しておられましたが、全く同感です。

登山口の三国小学校から山頂まで4時間弱、途中の景色を堪能しながらゆっくり登り、山頂滞在時間も40分程とりました。差し入れいただきました皆さん、おいしくいただきました。特に笠原個人会員委員長、いつもありがとうございます。

今回の登山では個人委員会会員のほか、県岳連加盟の複数の山岳会のメンバーが参加されました。また今後、このような各山岳会とのコラボ企画を増やしていく方針とのことです。今回のような機会が増えることで、県岳連の主催するレスキュー研修などの行事へ積極的に参加する山岳会が増えることが期待されます。



平標山全員登頂!

## 《安全登山講習会》 山歩きの基本と装備

主 催：川越山の会 五十雀

後 援：埼玉県山岳連盟

講 師：埼玉県岳連 遭対対策委員長 瀬藤 武氏  
(株)ICI 石井スポーツ川越店 木村 茂男氏

期 日：平成30年6月30日 13:30～16:30

会 場：ウエスタ川越 活動室1

参加費：無料(電話/faxで事前申込み)先着50名

申込先：会 長 深澤 賢一・電話 049-223-1700

## 《仮称「高所登山を体験しよう・in 富士山」》

主 催：埼玉県山岳連盟 海外登山委員会

期 日：平成30年9月8日-9日(1泊2日) 小屋泊

会 場：富士吉田口から富士山頂

募集人数：先着10名・(ガイドスタッフ・海外登山委員)

対象者：埼玉県山岳連盟会員

参加費：有料(調整中/小屋代、交通費実費)

申込先：塩谷壽子 juzen@f8.dion.ne.jp/090-5303-4847

山際登志夫 yama812591@yahoo.co.jp/090-9340-7580

## 『個人会員委員 募集』

平成30年度の委員を新規募集します。

年間6回の机上各種講習、4回実技山行に積極的参加し、日体協の山岳指導員資格を有する方。主に計画立案、調査、講師、山行のリーダーを務めて戴きます。

連絡先：笠原 数浩・個人会員委員長あて

e-mail: smf-kojin@jcom.zaq.ne.jp

電 話：090-1600-7483

## 『広報委員 募集』 新しい紙面づくりにチャレンジ!!

今年度から年間4回発行の「広報誌」担当する広報委員のスタッフを募集しています。イベントなどの情報取材、編集、校正、印刷手配、発送に携われる方で年4回の編集会議(川越)に積極的に参加出来る方望みます。

連絡先：岩井田 正昭・広報委員長あて

e-mail: miwaida@mua.biglobe.ne.jp

電 話：090-2144-9791

## 平成30年3月理事会報告

3月14日(水)午後7時30分～ 北本市中央公民館

0 出 席 石倉会長、相澤、村岡各副会長、天野理事長、野村、横内、内海、堀江、風間、岩井田、笠原各委員長、増田、山口、小久保、新井、計良、詫摩、岡野、小茂田、土屋、富士田、鈴木、岩田、高橋、舞原、浅井、折原、伊藤、稲田、大山、秋元、沼田各理事、加藤事務局長 計33名

1 開 会(相澤副会長) 略

## 2 会長挨拶(石倉会長) 略

## 3 報 告

① 1/13・日山協・新春懇談会 森下顧問表彰 石倉会長他 参加 アルティイ市ヶ谷

② 1/14・平成30年度中高年安全登山指導者講習会連絡会議 アルティイ市ヶ谷

③ 1/20-21・平成29年度日山協スポーツクライミング部ブロック別研修会(関東) 茨城

④ 1/21・平成29年度「参与会」森下顧問、参与4名、岳連役員・委員長他 大宮中部公民館

⑤ 1/21・平成30年新春懇談会 国体選手・監督、県体協、県スポーツ課、加須市他 大宮・スクエア

⑥ 1/28・プラチナキッズ：山岳(ホルダリング)体験教室① 役員名、キッズ43名 RC川越

⑦ 2/03-04・関東地区山岳連盟総会 群馬県 川場

⑧ 2/03-04・第13回ホルダリングジャパンカップ ※協力 東京・駒沢

⑨ 2/8・県内自然公園内におけるトレイルランニング大会等の取扱いに関する意見交換会 飯能市役所

⑩ 2/10-11・積雪期登山講習会・指導員研修会 那須

⑪ 2/12・神奈川岳連「岡本安夫・杉本憲昭氏 褒章受章祝賀会」 田中名誉会長 ワークス横浜

⑫ 2/18・プラチナキッズ：山岳(ホルダリング)体験教室、役員名、キッズ33名 RC川越

⑬ 2/18・日山協・全国理事長会議 天野理事長・村岡副会長 渋谷フォーラムエイト

⑭ 3/3-4・リト日本選手権大会(加須) 加須

⑮ 3/3-4・積雪期緊急避難講習会・研修会 一般11、県警2、スタッフ5 計18名参加 谷川

⑯ 3/10・埼玉県体育賞(功労賞・優秀選手賞)授賞式 佐藤求氏、天野理事長 さいたま市

⑰ 3/11・第2回山岳自然環境セミナー(山岳団体自然環境連絡会主催)124(埼玉23)名参加 東京リヤ

## 4 協 議

(1)平成29年度「埼玉県体育賞(功労賞)」受賞 佐藤 求(元監事・あゆむ山の会元会長)を推薦。

(2)平成30年度安全登山指導者研修会について

①期 日：9/15(土)-17(月)

②会 場：小川げんきプラザ

③テーマ：「ナビゲーション」

3)規約の改正について

「第7条」(脱退・資格喪失)について

「第30条」(日山協の役員)について

(4)「平成29年度田中名誉会長賞」推薦について

(5)2018カレンダーの売り上げについて

(6)第11回コハトンホルダリングカップ 2018

(7)平成30年度「山の日」の取り組みについて

《実行委員予定者》 石倉会長、相澤、加藤各副会



長、天野理事長、岩井田、堀江、笠原各員長、増田、山口、塩谷各理事

(8)2019年クライミング世界選手権について

(9)後援申請・推薦について

- ① 日本山岳会埼玉支部:5/24 安全登山講演会
- ② 川越山の会五十雀:6/30 中高年安全登山講習会
- ③ 自然保護指導員の推薦について

(10)県岳連の法人化について

(11)平成30-31年度役員について

(12)平成成30年度年間計画(予定)について

(13)平成29年度決算・30年度予算について

(14)その他

- ①3月末退会:小鹿野山岳会
- ②3月末退会:桶川市山岳連盟(桶川山の会)
- ③岳連主催シボジウム開催計画について
- ④二子山の開山式について
- ⑤雲取山の2017記念碑について
- ⑥奥秩父開山式 6月3日(日)霧藻ヶ峰レリーフ

## 5 各部から

### ②競技委員会

- 3/24-26・リト・ユース日本選手権印西大会
- 4/1・JMSCA 全スポーツクライミング 全国連絡会議
- 4/15・第11回コハートボルダリングカップ 2018 第31回 県民総合体育大会・各種予選会 川越

### ③選手強化委員会

- 3/24-26 リト・ユース日本選手権印西大会

### ④遭難対策委員会

- 3/28・水 13:30~15:30 山岳遭難防止対策会

### ⑤自然保護委員会

- 4/1・カクリ自生地調査(2回目)
- 4/7・自然保護指導委員総会 北浦和カルタスホール
- 5/15~6/30・「グリーン登山」申込について

### ⑥海外登山委員会

- 3/31-4/1・海外登山委員会総会 ときがわ町

### ⑧広報委員会

- 広報誌 第60号 4月末発行 評議員総会報告他

### ⑩個人会員委員会

- 3/18・日 第4回実技講習山行 谷川・平標山
- 3/28・水個人会員委員会総会 桜木公民館

### ⑪事務局

- 3/27-29 JMSCA シニア・普及委員会主催 「なすかし雪遊び隊」国立那須甲子青少年自然の家
- 4/15・阿寺の岩場安全祈願祭 阿寺の岩場
- 5/16-21 平成30年度登山リーダー春山研修会 立山
- 6/16-17・第57回全日本登山大会京都大会京都

## 6.閉会挨拶(村岡副会長) 略

## ・・・お知らせコーナー・・・

1月13日 アルティマ市ヶ谷 (新春懇談会)

(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会 表彰

功 労 賞: 森下 健七郎

《日山協や山岳連盟活動に永年に亘りご尽力、貢献》

優秀選手賞: 是永 敬一郎

《IFSC クライミング・ワールドカップ 2017》

1月20日 埼玉会館大ホール

埼玉県高等学校体育連盟創立70周年記念

感 謝 状: 埼玉県山岳連盟(石倉会長・代表受領)

《本連盟の充実発展に協力され、本県高校体育・スポーツの振興に寄与》

1月22日 パレスホテル東京

第67回日本スポーツ賞《読売新聞社》

最 優 秀 賞: 是永 敬一郎

《ボーマントワールドゲームズ優勝、2017年リトリランキング 3位》

3月10日 さいたま共済会館

平成29年度埼玉県体育賞

功 労 賞: 埼玉県山岳連盟 参与 佐藤 求

《長年、体育スポーツの振興に功績があり、且つ団体の発展に貢献》



《佐藤 求氏略歴》

県岳連: 監事(h16~h28)、

: 参与(h29~)を歴任。

あゆむ山の会・前会長

同会 創業者

優秀選手賞: 日本体育大学 是永 敬一郎

《国際大会・優勝者 ワールドゲームズ リト》

優秀選手賞: 日本体育大学 波田 悠貴

《国際大会・準優勝者 ワールドゲームズ リト》

優秀選手賞: 県立久喜工業高校 本間 大晴

《全国大会・優勝者 リトジャパンカップ》

29年度の体育賞は上記4名の方々が受賞されました。

4月8日 北本中央公民館 評議員総会 表彰

第12回「田中名誉会長賞」

元埼玉県警山岳救助隊 副隊長 飯田 雅彦氏

県山岳連盟遭難対策委員会 講師

《長年にわたり県岳連のみならず所属の各市岳連・山岳会等数多く講習会・実地研修会において講師を務められ遭難事故の実例からその要因と対策をわかりやすく解説し遭難事故防止の啓蒙に尽力されました その功績をたたえ今後のさらなる活躍を祈念し田中名誉会長賞を授与します》



## 加盟団体・入退会のお知らせ

**入会** マスター・アタック・クライマーズ・クラブ  
(M・A・C・C) : 代表 井上 昇

**退会** 岩桜登高会 : 会長 小池 栄治  
小鹿野山岳会 : 会長 柳原 政一  
桶川山の会 : 会長 森 良治  
アルパ インクラブ・とだ : 会長 岩崎 繁夫  
埼玉マウンテンクラブ : 会長 高田 良一

~~~~~

### 『編集後書』

#### 広報誌『埼玉岳連報』発行の変更について

岳連創立(1955)以来の「埼玉岳連報」が63年目に  
60号の発行となりました。ご協力、ご支援に感謝。

創刊号(1958)～第11号(1995)

再刊第12号(2002)～第60号(2018)

今号から年間3回の発行を4月、7月、10月、1月の  
年間4回(3か月毎)の定期発行とし、出来るだけ旬  
の情報を発信お届けします。

広報誌「創刊号:1958年」～「第60号:2018年」  
の全バックナンバーは「県立熊谷図書館」及び「県岳連・  
広報委員会」に蔵書として保管されてます。

### 惜別

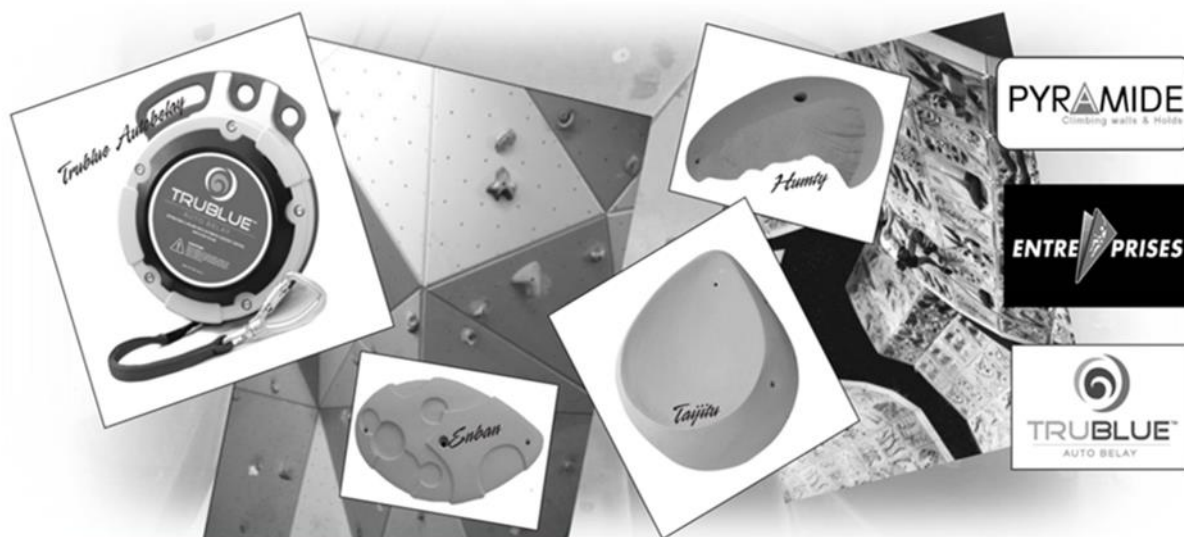
名門・小鹿野山岳会(代表・柳原政一氏)が本年3  
月で惜しまれて退会となった。県岳連で「最古参・  
創立から85年」と言われ、創立は昭和7年8月(1932)、  
昭和9年(1934)の両神山の登山記録がある、県岳連  
の創立は昭和昭和30年(1955)でその20年以上前  
にはすでに活発な登山活動していた。  
以前、柳原代表から「昭和10年に秩父の王子と言わ  
れた原全教氏が著した『奥秩父・続編』に小鹿野に  
小鹿野山岳会あり・・・」とその活動を高く評価、  
広く紹介されたと聞いた。

### 二子山開山式について

毎年恒例とした、「小鹿野・二子山開山式」は主催  
者の変更に伴い、今年からは小鹿野町体育協会が行  
う模様。特に当体育協会からは県岳連へ案内状が届  
いていないため、開催日時などは不明であり、県岳  
連からは連盟会員に対しての案内はしない方針。

所属会で、10年来に亘り毎年楽しみにしていた  
「西岳・東岳縦走登山とカクリ咲く股峠の開山式」が  
遠くなった。

広報委 m.i



#### 取り扱い製品

- ・クライミングウォール  
ピラミッド、アントレプリーズ、当社オリジナル
- ・ホールド  
アントレプリーズ、草ホールド、Wall Street
- ・オートビレイシステム  
TRUBLUE

クライミングウォールの設計、施工と

ホールドなどの関連製品の販売をおこなう会社です。

#### ピラミッドジャパン株式会社

〒357-0062 埼玉県飯能市永田387-5

Tel: 042-980-5650 Fax: 042-971-6780

URL: <http://pyramide-japan.com/>

Mail: [pj-info@pyramide-japan.com](mailto:pj-info@pyramide-japan.com)

ホールドのご用命は<http://hold-market.com/>へ

# ALP K2®



**自** 然の中で過ごすのに気持ちのいい季節です。大勢の山仲間との山行でも、あるいは単独行の山行でも、大切なのは健康管理です。あなたの動脈血の酸素量が今どの位なのか、脈拍数はどの位なのか、正確な機械で測定してみてください。

医療機関等で使用されているパルスオキシメーターを、特価でご提供致します。ぜひご利用下さい。

**季** 節の変わり目です。親しい方にデジタル血圧計を差し上げたいかがでしょう。お誕生日、結婚式、もちろんご自身にも。用途に応じて対応させていただきます。山行に持参できる小型タイプもございます。血圧は健康のバロメーターのひとつです。どうぞお問い合わせ下さい。



**登** 山行動中や野外活動中に本格的な聴診器はいかがでしょう。樹の幹に聴診器を当ててみると、色々な音が聴こえてきます。葉の擦れる音、遠くの小川の音。虫の声、鳥の声。樹はまるでパラボラアンテナのように色々な音を集めます。ご家族のペットの心音を聴いてみるのもいいでしょう。人間とは違った鼓動に新しい発見があるでしょう。ぜひトライしてみてください。

埼玉県山岳連盟の活動を応援している田中産業株式会社は1969年の創立。世界80数カ国に製品を輸出しております。



BO - 600

登山者必携  
パルスオキシメーター



- パルスオキシメーター
- 歩数計
- デジタル血圧計
- 聴診器
- その他医療器全般

## ALP K2® 田中産業株式会社

本社

113-0033 東京都文京区本郷3-16-3

TEL 03-3814-7181 FAX 03-3814-7177

Eメール alpk2@joy.hi-ho.ne.jp

弊社はISO13485を  
取得致しております